

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	こども成長支援センターわだつみ		
○保護者評価実施期間	令和7年 9月 6日	~	令和7年 9月 27日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	26	(回答者数) 20
○従業者評価実施期間	令和7年 9月 29日	~	令和7年 10月 10日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	4	(回答者数) 4
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年 10月 10日		

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	自立につながるSSTを月間で多数行っており、指導を徹底している。	実際に現地へ出向き職場体験や、生活スキル向上や身辺自立を促す活動を行っている。	子どもが飽きないよう工夫を行い、よりレベルアップできるよう内容を精査していく。
2	保護者との連携を図るために、保護者参加のイベントや保護者の参観日を多数開催している。	保護者が参加しやすいイベントの考案や、日頃のトレーニングが見れるよう参観日の設定。	今後も継続して行事の提案や、今まで行っていないような新たな内容の考案。
3	日頃から個別・集団で行うトレーニング時間を確保しており、毎日実のある時間を過ごせている。	一人ひとりレベルに応じた内容や、環境設定を実施している。	子供が飽きないような内容の変化を図ること、常にレベルアップをさせていくこと。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	地域との交流・連携が行えていない、機会が少ない。	行事で地域施設を借りることはあったが、まだ交流・連携する機会が少ない。	行事等に地域の方の招待や、地元のスポーツチームとの交流試合などの考案していく。
2	避難訓練や災害計画・マニュアルなど保護者への周知が出来ていない。	計画作成しており、定期的に避難訓練も行っているが保護者の周知が出来ていなかった。	保護者へ避難訓練などの報告を徹底する、面談等で災害計画・マニュアルの再度説明を行っていく。
3			